



Cisco Vision Dynamic Signage Director でのコンテンツのサポートの概要

Cisco Vision Dynamic Signage Director では、開催場所で高いレベルの視覚効果を実現するための、コンテンツ取り込みの基本的な方法とより高度な方法の両方が提供されます。このモジュールでは、Cisco Vision Dynamic Signage Director でサポートされているコンテンツ タイプとデータ ソースの概要について説明します。

「コンテンツ」は、Cisco Vision Dynamic Signage Director のデジタル メディア プレーヤー (DMP) を使用して TV ディスプレイに表示されるデジタル メディアとして定義されます。Cisco Vision Dynamic Signage Director は、開催場所でデジタル コンテンツの印象的なプレゼンテーションを作成するための、さまざまなコンテンツ タイプとソースをサポートしています。

Cisco Vision Dynamic Signage Director は、コンテンツのデザインと表示を行うための柔軟性の高いシステムです。このモジュールでは次のことができます。

- 既存のコンテンツをアップロードする
- 外部のコンテンツやデータを統合する
- ウィジェットやテンプレートを使用してコンテンツの表示をデザインする

Cisco Vision Dynamic Signage Director では、主に 3 つのカテゴリのコンテンツがサポートされています。

- イメージ (ローカル保存)
- ビデオ (ローカル保存またはストリーム)
- 外部コンテンツ (さまざまな形式のコンテンツやデータの統合)

このモジュールでは、Cisco Vision Dynamic Signage Director でサポートされているコンテンツのタイプとソースの概要について説明します。

- [イメージ \(11 ページ\)](#)
- [ビデオ \(12 ページ\)](#)
- [外部コンテンツ \(12 ページ\)](#)
- [ウィジェット \(17 ページ\)](#)

イメージ

イメージは、動きを必要としない広告や情報通知メッセージに使用される静的グラフィックのアセットです。これには、特別席のウェルカム メッセージやイベント後の方向案内の情報などが含まれます。また、メニュー ボードなどの他のコンテンツの背景としても使用されます。

ビデオ

イメージは、Cisco Vision Dynamic Signage Director のコンテンツ ライブラリにアップロードされ、コンテンツがステージングされるとメディア プレイヤーにローカルに保存されます。コンテンツ ライブラリに置かれたイメージは、ウィジェット ツールのグラフィック コンポーネントで使用したり、ビデオ以外のテンプレート領域で使用したりできます。また、イメージは「ビデオまたは混合メディア」テンプレート領域でも使用できます。

イメージをアイコンとしてアップロードし、Cisco Vision Dynamic Signage Director のチャンネル ガイドのチャンネルに割り当てることができます。

注: ビデオ、ウィジェット、および外部 URL もスケールリングが可能です。

ビデオ

ビデオは、Cisco Vision Dynamic Signage Director のコンテンツ ライブラリにアップロードしてローカルに保存するか、さまざまなソースや表示方法からストリーミングすることができます。

ストリーミング ビデオは次のコンテンツ ソースまたは表示方法を通じて実装できます。

- ヘッドエンドからストリーミングされるビデオ。

ヘッドエンドからストリーミングされるビデオには、構内/地上波テレビ/衛星/ケーブル テレビ プロバイダーのフィードなどがあり、通常はマルチキャストです。ヘッドエンドから提供されるビデオの形式は、ソースによって異なります。

詳細については、『[Cisco Vision Video ヘッドエンド デザインおよび実装ガイド](#)』を参照してください(認定 Cisco Vision パートナーが利用可能)。

- Cisco Vision Dynamic Signage Director にローカルに保存されているビデオ。

ローカルに保存されているビデオは、Cisco Vision Dynamic Signage Director のコンテンツ ライブラリにアップロードされた外部ビデオです。このビデオは Cisco Vision Dynamic Signage Director に保存され、ビデオまたは混合メディアのプレイリストを通じて再生されます。

- ローカル HDMI-In チャンネルにストリーミングされるビデオ(HDMI-In パススルー)。

注: ローカル HDMI-In ビデオは、HDCP 対応デバイスとコンテンツについて、CV-UHD および SV-4K の DMP のみでサポートされます。

ローカル HDMI-In チャンネルは、CV UHD または SV-4 K のデバイスで DMP の HDMI-In ポートを使用してローカル コンテンツを 1 台の TV ディスプレイに簡単に送信したい場合に使用します。「注: [第 2 ビデオ リージョンのチャンネル ソース](#)では、一般にオーディオは再生されません。(24 ページ)」を参照してください。

- マルチキャスト チャンネルとしてストリーミングされる DMP エンコード ビデオ(オーディオなし)。

DMP エンコード ビデオは複数のソースから導入できます。

- (リリース 6.0 で導入)全画面表示 DMP ディスプレイ出力(複数のテンプレート領域を含む)「ディスプレイ エンコーディング」とも呼ばれます。
- (リリース 6.0 で導入)外部 URL コンテンツ チャンネル(HTTP、HTTPS、および HLS チャンネル)。
- (リリース 5.0 以降)ローカル HDMI-In チャンネル コンテンツ。

外部コンテンツ

外部コンテンツには、参照先の外部 URL や HTML ページから、データ フィードやスコアボード コントローラ統合といった、さまざまな形式のコンテンツやサポート対象のデータ統合があります。

- [外部 URL\(13 ページ\)](#)
- [データ統合のソース\(16 ページ\)](#)

外部コンテンツ

外部 URL

外部 URL から Cisco Vision Dynamic Signage Director にコンテンツを表示する方法は複数あり、その理由もさまざまです。[13 ページの表 2](#) は、それらの方法と、使用する理由、および設定場所をまとめたものです。

表 1 外部 URL の取り込み方法の概要

取り込み方法	使用する理由	設定場所
チャンネル	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンテンツ全体を、URL から他の DMP をチューニングできるマルチキャスト チャンネルとして表示します。 ■ 完全な HTML ページを含む、HTTP、HTTPS、HTTP ライブ ストリーミング(HLS)コンテンツが対象です。 	[Tools] > [Control Panel] > [Setup] > [Channels]
データ統合	<p>より高度なデータのカスタマイズを必要とする場合は、次の操作を実行できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ サンプルの XML スキーマを導入します。 ■ 特定のデータ オブジェクトを選択します。 ■ 出力のカスタム マッピング表現を作成します。 ■ ウィジェット ツールを使用してカスタムのデータ コンテンツ レイアウトをデザインします。 <p>「データ統合のソース(16 ページ)」の「汎用データ ソース」を参照してください。</p>	[Tools] > [Control Panel] > [Setup] > [Data Integration]
HTML パススルー	<ul style="list-style-type: none"> ■ 制限付きのシンプルな HTML ブラウザ コンテンツ (完全な HTML ページではありません)。 ■ より限定的または短期的な使用を目的としたコンテンツが対象です。 	[Library] > [External Content] 右クリックして [Create]

注:HTML I-Frame と互換性のある外部 URL のみを使用してください。

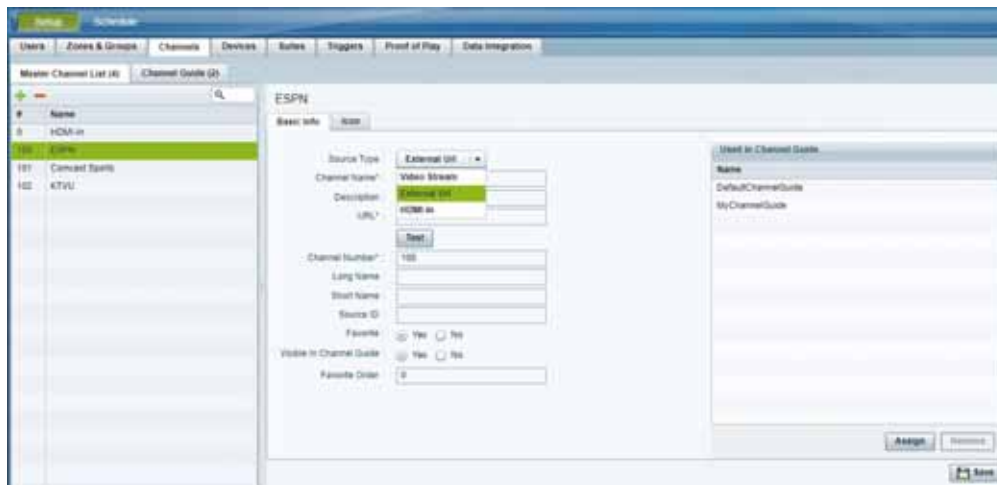
外部 URL での X-Frame-Options の検出

この拡張機能は、外部 URL アセットまたは外部 URL チャンネルで、DMP によるレンダリングを妨げる XFrame-Options が HTTP ヘッダーに含まれているかどうかをチェックします。URL をテストし、DMP にコンテンツを表示できるかどうかを確認してください。

1. [Tools] > [Control Panel] > [Setup] > [Channels] タブに移動します。
2. [Basic Info] タブをクリックします。
3. [Source Type] ドロップダウンメニューで、[External URL] を選択します。[Test] ボタンが表示されます([図 1\(14 ページ\)](#))。

外部コンテンツ

図 1 外部 URL コンテンツに X-Frame-Options があるかどうかのテスト



4. フィールドに情報を入力し、[Save] をクリックします。

5. [Test] をクリックします。

X-Frame がコンテンツに存在する場合はエラー メッセージが表示されます。



また、テスト機能は、新規の外部 URL 接続を作成するときにいつでも使用できます。



外部コンテンツが DMP にレンダリングされる可能性が小さい場合は、注意記号が クリアするまで 表示されます(図 2 (15 ページ))

外部コンテンツ

図 2 このコンテンツが DMP にレンダリングされないことを示す注意記号

TITLE	TYPE	SIZE	LAST MODIFIED	DURATION	RESOLUTION
img_image3.jpg	Image(png)	41.89 KB	2013-09-26 08:40 PM	0	1024x768
[R] [Super HD] MAD MAX Fury Road Trailers	video(mpeg)	138.36 MB	2015-09-09 09:40 PM	146	Not
[M] [Super HD 4K] STAR WARS 7 Official Trailer.mp4	video(mpeg)	81.74 MB	2015-08-05 04:40 PM	80	Not
[R] [Ultra HD] Sony AI Demo Another World: 12.mp4	video(mpeg)	9.04 MB	2015-08-11 04:08 PM	101	Not
[R] [Ultra HD] TRANSFORMERS & Tron: HD 4K.mp4	video(mpeg)	385.19 MB	2015-08-05 04:41 PM	133	Not
[R] Batman v Superman Dawn of Justice - Official Teaser Trailer [Super HD - 4K]	video(mpeg)	275.22 MB	2015-08-07 09:09 PM	120	Not
[M] [Super HD] 4.5A Phantom 2 Aerial - The Southern Route 14K UHD.mp4	video(mpeg)	179.84 MB	2015-08-07 05:56 PM	125	Not
[M] [Super HD] MAD MAX Fury Road Trailers	video(mpeg)	138.44 MB	2015-08-05 04:40 PM	146	Not
[M] [Super HD 4K] STAR WARS 7 Official Trailer.mp4	video(mpeg)	81.74 MB	2015-08-05 04:40 PM	80	Not
Watch 1080p UHD 10bit HDR/HEVC/10bit Dolby Vision 2015	video(mpeg)	101.97 MB	2015-08-05 04:41 PM	133	Not

チャンネルとしての外部 URL

「外部 URL」は、HTTP、HTTPS、または HTTP ライブ ストリーミング (HLS) ソースをチャンネルとして指定できるチャンネル ソース タイプで、HTML ページのソースなどを含みます。外部 URL はコンテンツの同期を必要としない場合に使用しますが、スクリプト、ユーザ コントロール API、IP フォン (IP フォン統合ソフトウェアを使用)、または赤外線リモコンからそのコンテンツにチューニングできるようにすることも可能です。外部 URL チャンネルもまた DMP エンコードのマルチキャストチャンネルにストリーミングすることができますが、その形式でストリーミングする場合は音声をサポートされません。

HLS ソースは、DMP 上でハードウェアによるアクセラレーションが行われます。コンテンツは [Channels setup] で外部 URL ソース タイプとして指定されます。コンテンツは、**管理ダッシュボード**で指定された [Allowed HLS file formats] に基づいて、HLS ソースとして認識されます。使用できるデフォルトの拡張子は、m3u および m3u8 です。

重要:チャンネルとしての外部 URL を最下層に保つため、必ずテンプレート エディタでデザイナー ツールを使用して、ビデオレイヤの順序をレイヤ リストの一番下に設定してください。

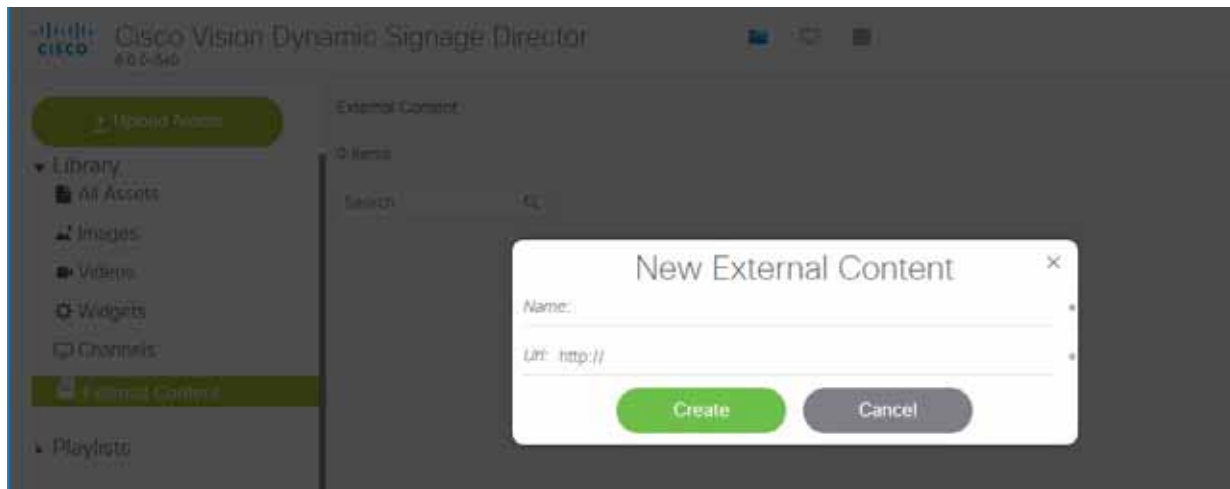
詳細については、「[チャンネルコンテンツの導入 \(23 ページ\)](#)」を参照してください。

HTML パススルー

HTML パススルー機能は、コントロールパネルの [Content] 画面で外部 URL への参照をサポートするレガシー機能です。[Library] > [External Content] を選択し、右クリックして [Create] を選択して外部 URL を指定すると、外部 URL アセットがコンテンツライブラリに作成されます。この方法で外部 URL を参照する場合は、プレイリストに外部 URL オブジェクトを含めてスクリプトでスケジュールを設定することで、メディアプレーヤーで簡易な HTML ブラウザコンテンツをレンダリングできます (一部制約があります)。図 3 (16 ページ) は、新しい外部コンテンツ URL の作成を示しています。

注:HTML I-Frame と互換性のある外部 URL のみを使用してください。

図 3 外部 URL からのコンテンツの参照



外部コンテンツ URL はコンテンツ ライブラリで参照されますが、コンテンツ自体は実際には Cisco Vision Dynamic Signage Director のコンテンツ ライブラリに格納されません。外部サイトのページのコンテンツに対する変更はすべて、外部 URL のプレイリスト アイテムが再生されるときのときなど、外部 URL が参照されたときにメディア プレーヤーで動的に更新されます。

データ統合のソース

Cisco Vision Dynamic Signage Director では、システムとの統合を容易にするためのデータ構造がいくつか組み込まれています。これらのソースは Cisco Vision Dynamic Signage Director の [Tools] > [Control Panel] > [Data Integration] で設定します。レイアウトのデザインにはウィジェット ツールを使用します。詳細については、『[Cisco Vision Director データ統合ガイド](#)』を参照してください。

■ コンテンツ フィード

- Atom フィード
- RSS フィード (RSS 2.0)

ティッカーとは、カスタマイズ可能な背景画像上で RSS フィードから受信したコンテンツ (ニュース、天気、またはその他のダイナミック情報) を表示するリージョンです。RSS フィードは、外部または内部のソースから取得できます。施設オペレータは RSS フィードを使用して、独自の社内プロモーションやその他の独自のメッセージングを公開できます。

■ NFL コンテンツ

- ナショナル フットボール リーグ (NFL) の Game Statistics and Information System (GSIS) の累積統計情報
- NFL GSIS ゲーム クロック

■ スコアボード コントローラ

- Daktronics All Sport 5000 Scoreboard Controller (バスケット ボール、NFL™ フットボール、およびホッケーのみ)
- OES ISC9000 Intelligent Scoreboard Controller (バスケットボールとホッケーのみ)

■ POS データソース

- 汎用 PoS
- 内部データベース PoS
- メニュー テーマ

ウィジェット

■ 汎用データ ソース

汎用データ ソースは、すぐに利用できる標準のデータ ソース タイプの一部に準拠していない形式(RSS 2.0 など)を持つ他の形式の XML または JavaScript Object Notation(JSON)ソースを Cisco Vision Dynamic Signage Director に取り込む場合に使用できます。

Cisco Vision Dynamic Signage Director では、次のソース タイプからの JSON または XML 形式の汎用データ ソースもサポートできます。

- データベース: Cisco Vision Dynamic Signage Director において、MySQL、PostgreSQL、および SQLServer のデータベース形式から XML データへの自動変換をサポート。
- FTP
- HTTP/HTTPS
- TCP
- UDP

■ テーブルのルックアップ

データ統合のためのテーブル ルックアップ機能を使用して、ユーザは複数のテーブルを作成し、それぞれに複数のキーと値のマッピングを設定できます。ユーザは、TSV ファイルからテーブルをアップロードしたり、Cisco Vision Director UI からテーブルとマッピングを作成したりできます。テーブルを作成した後、指定したキーについてこれらのテーブルから値を検索するようにカスタム XPath 機能を定義できます。

データ統合のためのテーブル ルックアップ機能は、次の主な使用事例をサポートしています。

- カスタム スイート ウェルカム メッセージ
- メニュー ボード用に POS(販売時点情報管理)コードを名前に変換。

ウィジェット

ウィジェットは、外部データのコンテンツ オブジェクトです。ウィジェットのデザイナ ツールを使用してウィジェットを作成し、外部データ ソースから得られるリアルタイムの統計情報またはコンテンツをマッピングして Cisco Vision Dynamic Signage Director のディスプレイに出力します。

ウィジェット ツールには、イメージベースのコンポーネント、テキストベースのコンポーネント、外部データのレイアウトのデザインに役立つ表形式のリスト コンポーネントが含まれています。

ウィジェットは、ウィジェット ツールから公開された時点で、コンテンツ アセットとして Cisco Vision Dynamic Signage Director ライブラリに保存されます。ウィジェットを導入するには、標準のテンプレート、プレイリスト、およびスクリプト構成要素を使用します。

注: ウィジェット コンテンツはスケーリングできません。

詳細については、『[Cisco Vision Director データ統合ガイド](#)』を参照してください。

ウィジェット